



【各地区からのお便り】

今回の原稿は、【龍郷町】、【奄美市西部】よりいただきました。また、臨時的任用職員一年目の龍瀬小学校の松尾先生と知根小学校の山田先生からも素敵な寄稿をいただいております。

併せて、支援室だよりもご提供いただきましたのでぜひご覧ください。



龍郷町事務支援室の紹介

みなさんこんにちは！龍郷町事務支援室は8名の事務職員（小学校5名、中学校2名、小中併設校1名）で構成されています。龍南中学校を拠点校として、月に2～3回支援室を開催し、諸手当認定業務や給与・旅費にかかる相互チェックを行っています。また、龍郷町事務支援室広報紙「ひりゅう」の発行や、四半期ごとに学校を振り分けて各校を順番に訪れての相互自主検査、年末調整事務も支援室業務として行います。

今年度は3名の職員が入れ替わりましたが、うち2名が新規採用ということで、支援室開催時に業務の相互確認を行ったり質問を受ける時間を多く設けています。はっとする質問を投げかけられることもあり、質問に答える側もマニュアル等を見直して知識の補強につなげることができると、互いに勉強になる時間です。そのため今年度は新採支援に重点を置きながら、支援室業務の円滑な遂行に努めていきたいと思っています。



奄美市名瀬西部地区学校事務支援室

本支援室は【拠点校「室長配置学校」】伊津部小、【連携校】朝日小、芦花部小・中、名瀬小、小宿小、知根小、朝日中、金久中、小宿中、各学校の事務職員10人（金久中には加配あり）で構成されており、「執務室」は金久中としています。兼務校を含めて10校を抱えている大所帯ですので、年度当初の認定（本年度88件）はとても大変です。できるだけ効率的に行うために、ペアを組みチェック表を用いた認定作業を行っています。長年、備品・消耗品の共同入札を行っています。市予算は平年並みでありながら、昨今の物価高騰の中で、物品に差はありますが、8割程度で購入ができてとても助かっています。

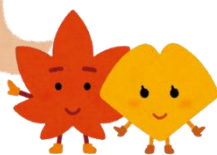
相互点検については、上方（朝日小、朝日中、芦花部小中）、中央（伊津部小、名瀬小、金久中）、下方（小宿小、知根小、小宿中）の3ブロックに分け実施しています。その中で、昨年度より該当校に赴いての相互点検を8月～9月に行っています。その他に、学期ごとに支援室だより「あかしょうびん」を発行し、教職員への情報共有に役立てています。

月2回程度の支援室ですが、県費、市費問わずあらゆる分野で、質疑や意見交換を気兼ねなく和気あいあいと行っています（休息時のコーヒータム？お茶会？も楽しみ！金久中のお二人ありがとう！）。本務校に主軸を置きながら、大・中・小と様々な規模の学校の集合体ですが、これからも、お互いを支援できていければと思っています。



臨時的任用職員 一年目の声 今回はお二人

龍郷町立 龍瀬小学校
松尾 宏朗



こんにちは!! 本年4月から、臨時的任用職員として龍郷町立龍瀬小学校に赴任いたしました、松尾宏朗(こうろう)です。奄美に家族で引っ越ししてきて8年目になりました。素潜り漁師をしながら、多種多様な仕事をしてきましたが、学校事務は全く経験も知識もなく、当初は不安よりも、本当に私で大丈夫なのかな?という疑問も抱きながらの毎日でした。

ところが、業務に係る全ての事に完全サポートしてくれる事務支援室のエキスパート達!私個人の担当職員の木下先生!!3月まで龍瀬小にいらした妹尾先生からの贈り物(膨大な引き継ぎ資料!!)のおかげで、楽しく業務に携わることができている毎日です(へへ)

苦手な旅費精算処理が、このところスムーズに処理できるようになり、後手後手で過ごしてきた毎日でしたが、9月の新学期に向けて、事前に準備できるようになれるかもしれない!!と勘違いしております。

龍瀬小学校は先生方も児童もとても元気で、活気に満ちあふれている素敵な学校です。頭抱えて悩んでいる時に、松尾先生!!ちょっと...など休み時間の度に声を掛けに来てくれる子ども達にエネルギーをいっぱいもらっています。あっという間の半年でしたが、残りの半年も、迷惑をかけないよう心がけ、滞ることがなく事務と学校業務に努めたいと思います。

龍郷町にお越しの際は、是非龍瀬小学校にお茶しにきてください!!



奄美市立知根小学校
山田 利定



「新しい出会いに感謝!」

うがみしょーら

今年1月22日より、臨時的任用の事務職員として奄美市立知根小学校で勤務しています山田利定と申します。

これまでの金融機関、介護福祉等の現場で培った社会経験を活かし、教育現場の事務職という畑違いの職場に不安を抱えながら飛び込み、西部支援室の皆様の温かいご指導のもと8ヶ月が過ぎました。

日常は、子どもたちと休み時間を老体にムチ打ってバスケット、ドッジボールと楽しく過ごすことができました。

また、5月末の大島地区事務職員研修会終了後の懇親会にも参加し、各離島の事務職員の先生方とも交流ができ、楽しいひとときを過ごすことができました。

これからも、西部支援室の一員として頑張っ



{編集後記}

県事協現状報告会は、今年度は台風等の影響もなく、無事に開催されました。大島地区からは10名出席しました。詳しくは先日の地区事務研での還流報告のとおりです。また、県事協HPにも掲載されているのでご覧ください。

次年度以降は形が変わるかもしれませんが、このような機会があれば、ぜひ一度参加してみてください。他地区・他市町村の取組みを直接聞ける貴重な場です。若い皆さんの奮闘ぶりに触れて、もう少しだけがんばろうかなという気になりました。

続いて「だより」の件です。業務多忙の中、今号の発行にあたって、集約・編集担当の大和村の理事さんをはじめ、寄稿してくださった皆さんご協力ありがとうございました。

次号は12月中旬の発行予定です。現在、担当の宇検村の理事さんが、鋭意集約・編集集中です。原稿担当の市町村理事さんや新規採用職員の皆さん、ご協力お願いします。併せて、寄稿予定の新規採用職員が在籍する市町村理事さんは、作成や集約がスムーズに進むようご配慮ください。